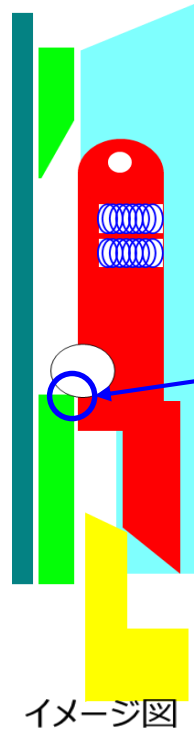
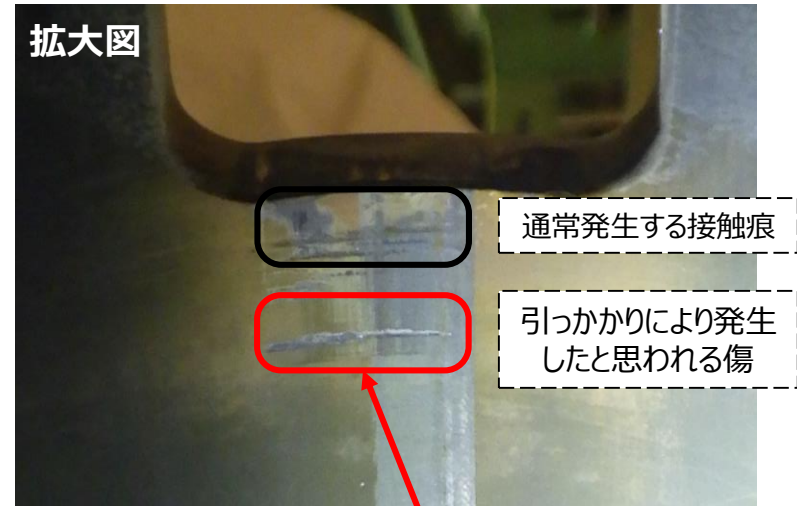


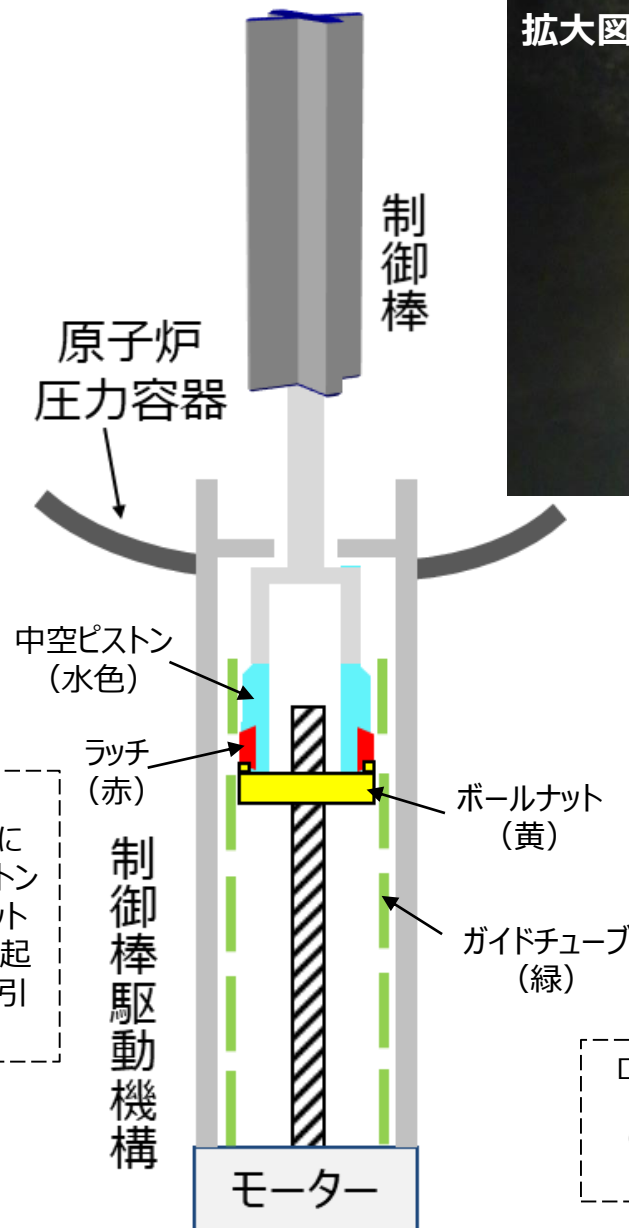
- 不具合のあった制御棒駆動機構の分解調査を実施したところ、通常では見られない傷がガイドチューブ※にあることを確認
- 傷の原因を調べたところ、ラッチがボールナットにしっかり収まっていない状態で中空ピストンがガイドチューブ内を下降する際に、ローラーの動きが固く、ローラーがガイドチューブに引っかかったことによるものと判断
- 制御棒が引き抜けなかった原因は、その引っかかりによるものと推定
- そのため、当該制御棒駆動機構を予備品との入れ替えを実施
- 今後、電動での挿入・引抜きを行うことで同様の引っかかりが発生しないことを確認予定
- また、他の204体についても、電動での挿入・引抜き操作を行い、モーターの動作状況を電流測定し、引っかかりの兆候がないか1体ずつ確認していく
- その後問題がなければ、運転圧スクラム検査等、残りの健全性確認を実施する
- なお、不具合のあった制御棒駆動機構の分解点検の際に、加工時のバリやビニール片等も発見したが、いずれも今回の不具合を引き起こす要因にはなりえないと評価しており、炉内への混入も考えにくいことから、原子力安全上の影響はないと判断
- 今後も何かあれば立ち止まり、一つひとつ確実に安全最優先で対処していく

※：ラッチの外側に位置する筒状の部品

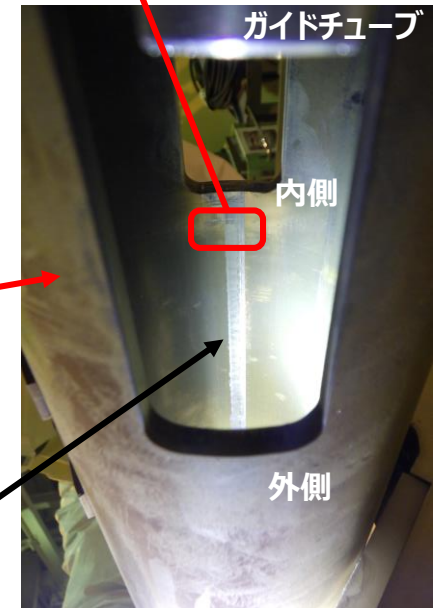
6号機制御棒駆動機構の分解点検について（2/3）



ローラー（白丸）がガイドチューブ（緑）に引っかかり、中空ピストン（水色）とボールナット（黄）が分離を引き起こしたため、制御棒を引抜けなかったと推定

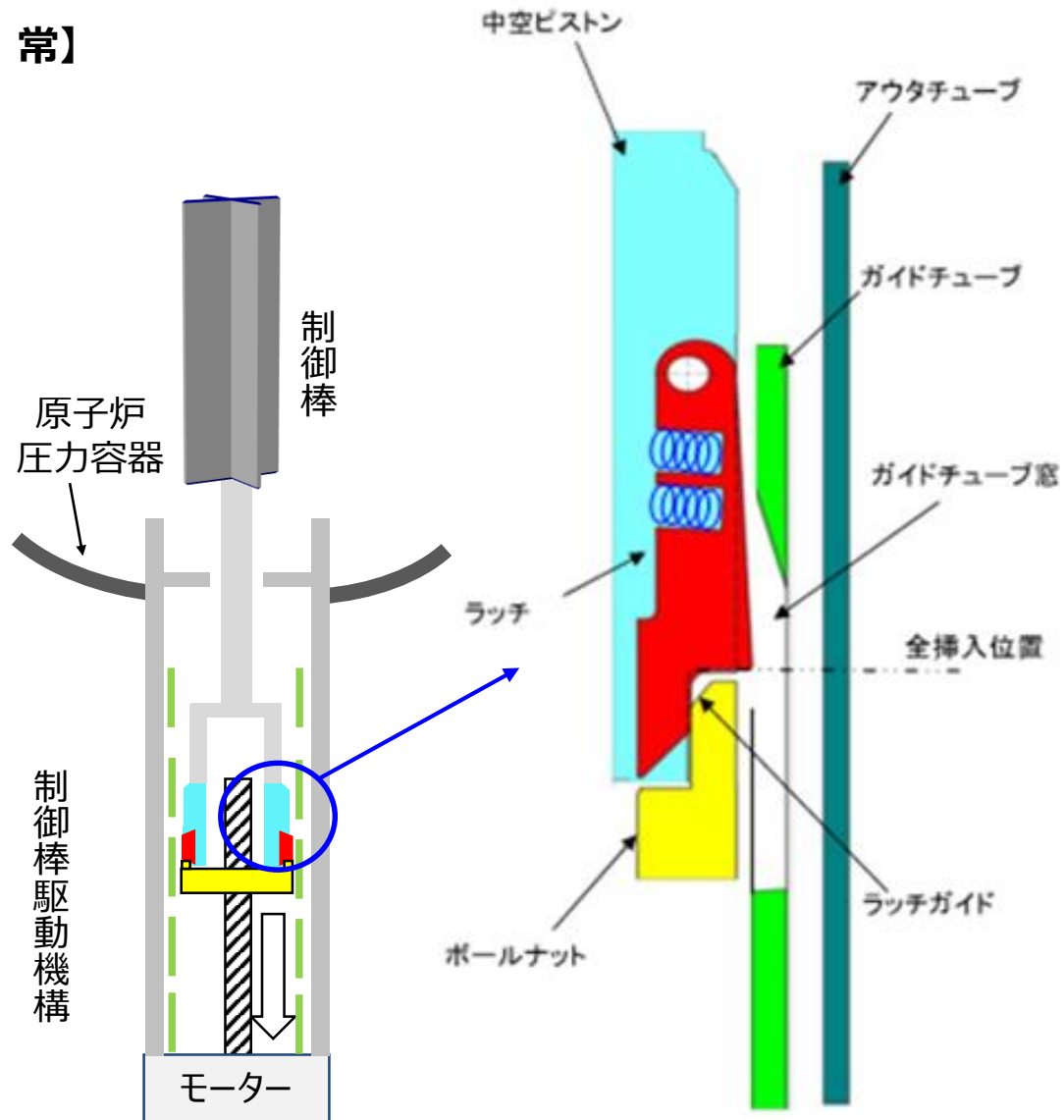


ローラーによる接触痕（通常発生するもの）



6号機制御棒駆動機構の分解点検について（3/3）

【通 常】



※中空ピストンとボールナット
がしっかり接合している状態で引抜きされる

不適合評価指標の変更について

資料2

2025年10月9日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

- ATENA※1による不適合管理プロセスの改善方針（原子力安全への影響度により注力して確認、再発防止を図ること）が示され、各電力にて評価指標の変更を実施
- 当所ではその方針に基づき、是正処置プログラム(CAP)における不適合評価指標を、「不適合グレード」から、**原子力安全への影響度に主軸を置いた「CAQ(キャック)※2影響度」**に変更
- なお、**CAPの一連の流れ、および不適合の公表対象・公表基準に変更は無い**

【現 行】

	評価指標	具体事例
不適合	G I	①長期入院 ②非常用ディーゼル発電機 複数台故障
	G II	③非常用ディーゼル発電機故障 ④モニタリングポスト伝送不良
	G III	⑤消火設備の機能低下 ⑥タービン建屋 電源盤故障
不適合 以外	X	⑦医療行為のない負傷 ⑧設備の軽微な錆

【変更後】 11月4日公表分より変更

	評価指標	具体事例
不適合	CAQ高	②非常用ディーゼル発電機 複数台故障
	CAQ中	③非常用ディーゼル発電機故障 ④モニタリングポスト伝送不良
	CAQ低	⑤消火設備の機能低下
	Non-CAQ※3	①長期入院 ⑥タービン建屋 電源盤故障
不適合 以外	Non-CAQ	⑦医療行為のない負傷 ⑧設備の軽微な錆

赤枠：公表対象

※1：原子力エネルギー協議会。原子力業界が自主的に安全性を高めるため議論する場であり、当社含む各電力会社やメーカーなどが会員。

※2：原子力安全に影響を及ぼす状態のこと(Condition Adverse to Qualityの略)。

※3：原子力安全に影響せず不適合Non-CAQとした対象についても、従来通り重要度に応じた原因究明・再発防止対策を検討する。

【参考】CAPとは

問題の報告 から アクション までの一連の流れを **CAP※（是正処置プログラム）** という。

※Corrective action program の略

キャップ
C A P

問題の報告

評価

問題の特定

アクション (是正活動)

発見！
ボルトの緩み

カメラ
の故障

情報を
蓄積



CR(コンディション
レポート)を起票

02

これは〜〜

この事象は〜〜



情報毎に 重要度、
影響度を評価

03

何故発生
したのか？



ケガ人の
発生

書類の
紛失

ココに悪さ
がある！

原因・弱点を特定

04



修理・
修復



原因の
除去

現場の改善
& 未然防止

CAQ影響度による
評価に変更

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2025年9月17日		
号機	3・4	件名	サービス建屋におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
① 【事象の発生】 ・2025年9月16日午前10時55分頃、3・4号サービス建屋内において、協力企業作業員が制御盤搬出作業中、スロープの段差を乗り越える際、キャスターと制御盤に左手人差し指の第一関節付近を挟み出血しました。 そのため、12時8分に業務車にて医療機関へ搬送しました。 【対応状況】 ・病院で診察の結果、「左示指末節骨開放骨折、左示指爪脱臼」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。 (2025年9月17日にお知らせ済み)			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2025年9月18日		
号機	6	件名	ガスタービン発電機使用不能による運転上の制限の逸脱からの復帰について（区分：Ⅱ）
②	【事象の発生】 ・ 2025年9月12日午後2時1分頃、7号機の横に設置しているガスタービン発電機（以下、G T G）1台の試運転を実施していたところ、午後2時4分に自動停止し、使用できないことを確認しました。 ・ また、同時刻にG T Gが使用できないことを確認したことから、6号機の原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限から逸脱したと判断しました。 ・ このため、保安規定で要求される代替措置として以下の内容を実施しております。 ・ 当該システムを動作可能な状態に復旧を開始すること（午後2時30分開始、現在復旧に向けて作業継続中） ・ 非常用ディーゼル発電機（以下、D G）1台を起動し、動作可能であること（午後5時15分確認） ・ 当該機能と同等な機能を持つ重大事故等対処設備が動作可能であること（現在7号機D Gからの電源融通ができるように準備を進めております） （2025年9月12日にお知らせ済み）		
	・ 当該システムを動作可能な状態に復旧を開始すること（9月12日午後2時30分開始） ・ 非常用ディーゼル発電機（以下、D G）1台を起動し、動作可能であること（9月12日午後5時15分完了） ・ 当該機能と同等な機能を持つ重大事故等対処設備が動作可能であること（7号機D Gからの電源融通措置を9月12日午後7時45分完了） ・ 調査の結果、G T Gの制御車と発電機車をつなぐケーブル接続部にさびらしき汚れがあり、それにより本来は導通しない箇所が導通している状態であることを確認しました。 ・ 接続部を清掃し、当該G T Gが正常に動作できる状態になったことから、9月17日午後7時41分に、運転上の制限の逸脱から復帰したと判断しました。 ・ 引き続き、汚れが発生した原因について、調査を進めてまいります。 （2025年9月18日にお知らせ済み）		
	【対応状況】 ・ <u>隣接する7号機用GTGの類似箇所について調査を実施し、異常がないことを確認しました。</u> ・ <u>引き続き、汚れが発生した原因について、調査を進めてまいります。</u>		

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2025年9月26日		
号機	-	件名	大湊屋外エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
③ 【事象の発生】 ・ 2025年9月23日午後1時50分頃、大湊屋外エリアにおいて、協力企業作業員2名が倉庫の撤去作業において、ボールを使用してアングルピース※の取り外しを行っていたところ、アングルピースが外れた勢いでボールと敷き鉄板に手が挟まれ負傷しました。1名（被災者A）は右手を挟み、右手甲が腫れたこと、もう1名（被災者B）は左手中指を挟み出血しました。そのため、午後2時12分に業務車にて医療機関へ搬送しました。 【対応状況】 ・ 病院で診察の結果、被災者Aは「右環指中手骨骨幹部骨折」、被災者Bは「左中指末節骨開放骨折、左環指末節骨骨折」と口頭にて診断されています。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。 (2025年9月26日にお知らせ済み)			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2025年9月30日		
号機	-	件名	大湊屋外エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
【事象の発生】 ・ 2025年9月28日午後5時50分頃、大湊屋外エリアにおいて、土木作業に従事していた協力企業作業員が、通路を移動中に、コンクリートを流し込む開口部（約30cm×約30cm）にて右足を踏み外し、左足で踏ん張ったところ、左足を捻り負傷しました。そのため、午後6時15分に業務車にて医療機関へ搬送しました。 【対応状況】 ・ 医療機関での診察の結果、「左第3中足骨骨折」「左足リスフラン靱帯損傷の疑い」と診断されました。今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。			
④	(2025年9月30日にお知らせ済み)		

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2025年10月3日		
号機	-	件名	大湊屋外エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
⑤ 【事象の発生】 ・ 2025年9月28日午前7時50分頃、大湊屋外エリアにおいて、協力企業作業員が、仮設階段を下りていたところ、横にあった足場板に左手をぶつけました。当日は痛みもなく作業に従事していました。 その後、翌日から当該作業員は休暇を取得（10月1日まで）していましたが、痛みが出てきたことから、9月30日に医療機関を受診し、10月2日の出社時に所属企業へ報告をしました。 【対応状況】 ・ 医療機関での診察の結果、「左第4中手骨骨折」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。 (2025年10月3日にお知らせ済み)			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2025年10月3日		
号機	-	件名	展望台エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
⑥ 【事象の発生】 ・ 2025年10月3日午前11時3分頃、展望台エリアにおいて、足場板の整理作業中に、協力企業作業員が足場板を置く角材の位置を調整していたところ、フォークリフトで持ち上げていた足場板の一部が倒れ、地面との間に左手を挟み、負傷しました。 そのため、午前11時56分に業務車にて医療機関へ搬送しました。 【対応状況】 ・ 医療機関での診察の結果、「左小指基節骨骨折」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。 (2025年10月3日にお知らせ済み)			

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	－	件名	モニタリングポストの一時的な測定データ表示不良について（区分：Ⅲ）	公表日	2025年1月27日
号機	－	件名	海水モニタ、モニタリングポスト等の一時的な測定データ表示不良について （区分：Ⅲ）	公表日	2025年2月28日

不適合情報

2025年9月10日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 12件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	電解鉄イオン注入系電解槽出口流量計の指示値が、通常より低いことを確認した。流量計指針のずれと推定。当該流量計を点検・修理。	2025/09/04	
2	2号機	開閉所状態表示システムプロセス入出力装置伝送用データ集配装置(HUB)に、状態表示ランプの消灯を確認した。調査の結果、2系の不具合と判明。当該集配装置(HUB)を交換。なお、1系に異常はなく、データ伝送に影響なし。	2025/09/03	
3	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/09/06	
4	2号機	中央制御室防災監視盤に、タービン建屋地下1階(管理区域)北側通路の火報警報の発報を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器誤作動による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2025/09/06	
5	3号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)計器点検において、冷媒蒸発圧力計の計器接点不良を確認した。当該圧力計を交換。	2025/09/01	
6	3号機	計装用圧縮空気系除湿装置(B)試運転において、再生用配管差圧および流量が前回試験時より低いことを確認した。当該事象の原因を調査。	2025/09/02	
7	5号機	南新潟幹線遮蔽用避雷鉄塔の航空障害灯(最上段東北東1箇所)が消灯していることを確認した。当該障害灯を交換。なお、消灯情報を国土交通省東京航空局東京空港事務所管制保安部へ連絡済み。	2025/09/05	
8	5号機	中央制御室において、原子炉冷却材浄化系／燃料プール冷却浄化系プリコートタンク液位高／低警報の発生を確認した。タンク液位検出スイッチの誤作動と推定。当該検出スイッチを交換。	2025/09/06	
9	5号機	原子炉建屋最上階において、申請場所と相違する場所に仮置されている資機材を確認した。再申請を実施。	2025/08/20	
10	6号機	非常用ディーゼル発電機(A)手動起動試験において、発電機側排気ガス温度計指示値が変動を繰り返していることを確認した。当該温度計を交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2025/09/05	
11	その他	事務本館1階保健棟東側設備機械室において、ロッカー室空調機交流遮断器の端子およびケーブルカバーに変色を確認した。当該接触器およびケーブルを交換。	2025/09/03	
12	その他	荒浜側高台ヤードにおいて、ホース展張車(自主対策設備)運転席後部からブレーキオイルの漏えい(約50cc)を確認した。吸着マットにて拭き取りおよび中和剤を散布済み。当該漏えい箇所を修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2025/09/05	

不適合情報

2025年9月11日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	管理区域内水分析室補給水元弁に、微量なシートパスを確認した。当該元弁を点検・修理。	2025/09/05	
2	1号機	所内用圧縮空気系(A)点検後の試運転において、吐出圧力が上昇し、中間冷却器安全弁が動作したことを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2025/09/08	
3	2号機	濃縮廃液タンク(A)液位記録計指示値に変動およびデジタル指示値と相違していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2025/09/06	
4	2号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/09/07	
5	6号機	発電機密封油系の密封油フィルタ差圧計指示値が、計器測定範囲の下限値を超えていることを確認した。当該差圧計を点検・修理。	2025/09/06	
6	6号機	中央制御室入口扉開閉ハンドルおよび門が連動しない動作不良を確認した。仮固定により応急処置済み。当該扉を修理。	2025/09/08	
7	7号機	使用済燃料貯蔵プール監視カメラの録画サーバーの記録媒体(HDD1)に不具合を確認した。当該記録媒体を交換。なお、他の記録媒体(HDD2)は正常であり録画は可能なことから、監視に影響なし。	2025/09/04	
8	その他	荒浜側雑固体焼却設備焼却炉のグローブボックス左側外蓋シールリングに、劣化による延びを確認した。当該シールリングを交換。	2025/09/07	
9	その他	工事監理員資格(社内資格)の認定更新記録の確認において、更新に必要な教育(防火、危険予知)が未受講の社員を確認した。必要な教育を受講し資格を再取得。	2025/09/08	
10	その他	工事監理員資格(社内資格)の認定更新記録の確認において、更新に必要な教育(防火)が未受講の社員を確認した。必要な教育を受講し資格を再取得。	2025/09/08	

不適合情報

2025年9月12日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件**2. GⅡグレード 1件**

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	第二企業センターエリアにおいて、資機材搬入作業中にクレーンフックを巻き上げたところ、介錯ロープが作業員の腰道具に引っ掛かり、吊り上げられ落下し負傷した。歩行が困難であったため、救急車を要請し医療機関へ搬送。診察の結果、左足甲付近の骨折と診断。当該事象を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2025年9月10日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/2025091001p.pdf	2025/09/08	—

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備多重伝送現場盤(Ⅰ系)に、制御装置故障警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査。なお、Ⅱ系に異常はなく、制御に問題なし。	2025/09/05	
2	5号機	低電導度廃液系ろ過器(A)が停止中にもかかわらず、差圧指示が上昇／下降を繰り返すことを確認した。記録計または差圧伝送器の不具合と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2025/09/06	
3	6号機	中央制御室防災監視盤に、廃棄物処理建屋中2階(管理区域)高電導度廃液系濃縮装置復水器室の煙感知器異常警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2025/09/09	
4	その他	工事監理員資格(社内資格)の認定更新記録の確認において、資格認定証の原本を紛失した社員を確認した。原本のコピーを代替とし保管・管理。	2025/09/08	

不適合情報

2025年9月16日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	消火設備点検において、消火系配管およびドレン弁閉止プラグに腐食を確認した。当該配管を修理し閉止プラグを交換。	2025/09/03	
2	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋2階(管理区域)南西側通路の火報警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がなかったことから感知器の誤作動と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2025/09/10	
3	5号機	原子炉建屋東側壁面の、非常用ガス処理系配管サポートに腐食を確認した。当該サポートを交換。	2025/09/08	
4	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ静止型可変周波数電源装置(E)制御盤に、速度要求信号異常警報の発生を確認した。制御盤内基板の不具合と推定。当該制御盤を交換。	2025/09/06	
5	その他	放射性廃棄物処理設備制御室操作盤に、荒浜側雑固体焼却設備プロパン気化器(A)低温異常警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2025/09/09	

不適合情報

2025年9月17日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件**2. GⅡグレード 1件**

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	ガスタービン発電機の試運転において、当該ガスタービン発電機が自動停止し使用できないことを確認した。これにより、6号機原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限から逸脱したと判断。速やかに保安規定で要求される代替措置を実施。当該事象の原因を調査。 【2025年9月12日公表済】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/20250912P.pdf	2025/09/12	GⅡ

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	サービス建屋冷凍機(B)の冷媒凝縮圧力が、変動を繰り返していることを確認した。調査の結果、冷凍機の冷媒に不活性ガスなどが混入しているものと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2025/09/09	
2	6号機	タービン建屋地下2階(非管理区域)海水熱交換器エリアの、海水ストームドレン移送系排水槽ポンプ軸封部押さえ用ナットが脱落していることを確認した。当該押さえ用埋込みボルトおよびナットの腐食によるものと推定。当該埋込みボルトおよびナットを交換。	2025/09/07	
3	その他	当社社員が周辺防護区域内への情報端末持込許可証を廃棄したことを確認した。情報端末収納ケース交換時に誤って廃棄したものと推定。当該事象を管理部署に報告するとともに、関係者に周知し注意喚起を実施。	2025/08/11	

不適合情報

2025年9月18日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 14件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	水処理設備排水用原水ポンプ出口流量が定格流量を下回っていることを確認した。流量計配管の汚れによるものと推定。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2025/09/12	
2	1号機	154kV開閉所碍子洗浄変圧器防災ポンプ(A)点検において、カップリング側軸受温度スイッチの指示値が入力値より低いことを確認した。当該温度スイッチを交換。	2025/09/08	
3	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/09/12	
4	4号機	原子炉建屋において、給気処理装置吸込み口の金網に腐食を確認した。当該金網を交換。	2025/09/09	
5	4号機	原子炉建屋送風機(B)電動機軸受部に注入したグリス油が、負荷側軸封部から漏れ出ていることを確認した。拭き取り実施済み。当該電動機を点検。	2025/09/11	
6	4号機	原子炉建屋送風機(C)電動機軸受部に注入したグリス油が、負荷側軸封部から漏れ出ていることを確認した。拭き取り実施済み。当該電動機を点検。	2025/09/11	
7	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)区域送風機(A)電動機軸受部に注入したグリス油が、負荷側軸封部から漏れ出ていることを確認した。拭き取り実施済み。当該電動機を点検。	2025/09/11	
8	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、制御装置故障および多重伝送現場盤異常の警報発生を確認した。調査の結果、多重伝送現場盤の交流電源装置の不具合と推定。当該電源装置を交換。	2025/09/12	
9	6号機	雑用水系点検において、ろ過水供給管元弁に、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2025/09/09	
10	7号機	雑用水系点検において、熱交換器エリアろ過水入口ドレン弁配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	2025/09/09	
11	7号機	雑用水系点検において、循環水ポンプ軸潤滑水等ろ過水入口管ドレン弁配管に、詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	2025/09/09	
12	7号機	雑用水系点検において、ろ過水積算流量計バイパス弁に、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2025/09/09	
13	7号機	緊急時対策支援システム信号が、排気筒～無線局舎間で無線伝送されていないことを確認した。無線アクセス装置の不具合と推定。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、緊急時対策支援システム信号は、他の2回線でも伝送されているため運用に問題なし。	2025/09/14	
14	その他	キャスク保管建屋の搬入口左扉が閉状態にもかかわらず、表示ランプが点灯しないことを確認した。当該扉の開閉センサーを交換。	2025/09/08	

不適合情報

2025年9月19日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	2号機	原子炉建屋付属棟において、所内蒸気戻り系ドレントラップ(凝縮水を排出する装置)フランジ部から水の滴下を確認した。当該ドレントラップを点検。	2025/09/14	
2	4号機	高圧電力ケーブル洞道内の階段に、腐食を確認した。当該階段を修理。	2025/09/16	
3	4号機	3・4号機サービス建屋内において、協力企業作業員が制御盤搬出作業でスロープの段差を乗り越える際、キャスターと制御盤に左手人差し指の第一関節付近を挟み出血したため、業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、左示指末節骨開放骨折、左示指爪脱臼と診断。当該事象を関係者に周知し、再発防止対策を徹底。 【2025年9月17日公表済】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/2025091701p.pdf	2025/09/16	
4	5号機	雑固体廃棄物焼却設備点検において、一次バーナープロパンガス減圧弁出口圧力計の指示精度の管理値逸脱を確認した。当該圧力計を交換。	2025/09/10	
5	6号機	取替炉心解析において、解析コードの入力条件に不足があったことを確認した。再解析を行い、当該解析を引用していた検査の有効性について評価を行うとともに、再発防止対策を検討。	2025/09/16	
6	その他	大湊側高台ヤードにおいて、可搬型代替注水ポンプ1台の車体外装に、腐食を確認した。当該設備を修理。なお、車両としての機能に影響なし。	2025/09/16	
7	その他	大湊側高台ヤードにおいて、可搬型代替注水ポンプ3台、熱交換器ユニット用トラクタ1台の車体外装に、腐食を確認した。当該設備を修理。なお、車両としての機能に影響なし。	2025/09/16	

不適合情報

2025年9月24日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	7号機	主発電機励磁装置点検において、現場操作モニターが表示されないことを確認した。当該事象の原因を調査。	2025/09/11	

不適合情報

2025年9月25日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	タービン建屋1階(管理区域)空調盤エリアスチームドレン処理系(A)排水口から、エアコン凝縮水の漏えい(約50. 5L、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。排水配管の閉塞によるものと推定。当該配管を点検・清掃。	2025/09/13	
2	2号機	原子炉建屋付属棟地下1階(非管理区域)にて、防火扉(2か所)が自動で閉まり切らないことを確認した。当該扉を点検・調整。なお、手動による閉操作は問題無く、防火扉としての機能に影響無し。	2025/09/17	
3	3号機	軽油タンク(A、B)の油面計電線管に腐食を確認した。当該電線管を点検・修理。	2025/09/16	
4	5号機	排気筒放射線モニタ(A)点検時の社内申請において、点検日を誤って申請していたことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、放射線モニタ(B)にて監視は継続できており問題無し。	2025/09/18	
5	5号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋付属棟2階南側通路ダクトの防火ダンパー異常警報の発生を確認した。現場を確認し、炎や煙のないことを確認。調査の結果、ダンパーのヒューズ切れと推定。当該ヒューズを交換し復旧済み。	2025/09/20	

不適合情報

2025年9月26日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	非常用ガス処理系の自動起動検査において、原子炉建屋換気空調制御盤に排風機起動異常警報の発生／復帰を確認した。当該事象の原因を調査。なお、非常用ガス処理系とは別系統での不具合事象のため、自動起動検査に問題なし。	2025/09/11	
2	2号機	中央制御室防災監視盤に、タービン建屋地下3階(管理区域)弁グランド部漏えい処理系蒸気復水器室の火報警報が発報したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がなかったことから感知器の誤作動と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2025/09/18	
3	3号機	原子炉建屋付属棟地下2階(非管理区域)非放射性スチームドレン移送系排水槽ポンプ(B)吐出配管に、微量な水の滴下を確認した。調査の結果、配管に微小な孔が発生しているものと推定。当該配管を点検・修理。	2025/09/17	
4	3号機	中央制御室において、原子炉圧力制御盤に電気油圧式制御装置コントローラー(A系)異常の警報発生を確認した。当該事象の原因を調査。なお、当該設備はプラント長期停止中においては機能要求がないため電源を停止。	2025/09/22	
5	4号機	中央制御室において、プラント長期停止中のため原子炉緊急停止系制御盤電源装置の電源切操作をしたところ、本来発生すべき異常警報が発生しないことを確認した。調査の結果、継電器接点の導通不良と推定。当該継電器を交換。	2025/09/20	

不適合情報

2025年9月29日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	6号機	コントロール建屋において、中央制御室送風機(A)逆流防止ダンパーの開固着を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	2025/09/16	

不適合情報

2025年9月30日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	大湊側屋外エリアにおいて、協力企業作業員2名がバールを使用し倉庫を敷き鉄板に固定する鋼材(アングルピース)の撤去作業を行っていたところ、バールと敷き鉄板の間に手を挟み負傷したことから、業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、1名は右環指中手骨骨幹部骨折、もう1名は左中指末節骨開放骨折、左環指末節骨骨折と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2025年9月26日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/20250926p.pdf	2025/09/23	—

2. GⅡグレード 0件**3. GⅢグレード 5件**

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)セメント固化設備室階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/09/19	
2	5号機	大湊側補助ボイラー排水槽ポンプ(A)出口逆止弁の動作不良を確認した。当該逆止弁を点検・修理。	2025/09/18	
3	7号機	タービン建屋(非管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/09/22	
4	7号機	タービン建屋(非管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/09/23	
5	7号機	燃料取替機主ホイスト駆動試験において、試験荷重(錘)下降時に警報が発生しホイストが自動停止したことを確認した。調査の結果、荷重検出器盤の荷重表示値が実荷重と相違していることが判明。当該事象の原因を調査し修理。	2025/09/24	

不適合情報

2025年10月1日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	3号機	原子炉建屋(屋外)北側壁面の電線管に、腐食を確認した。当該電線管を修理。	2025/09/20	
2	その他	大湊屋外エリアにおいて、土木作業に従事していた協力企業作業員が通路を移動中にコンクリートを流し込む開口部(約30cm×約30cm)に右足を踏み外し、左足で踏ん張ったところ足を捻り負傷したため、業務車にて医療機関へ搬送した。診察の結果、左第3中足骨骨折と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2025年9月30日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/20250930p.pdf	2025/09/28	

不適合情報

2025年10月2日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/09/29	
2	5号機	大湊側補助ボイラー排水槽ポンプ(B)出口逆止弁の動作不良を確認した。当該逆止弁を点検・修理。	2025/09/18	
3	6号機	サービス建屋防護区域出入りゲート戸袋スペースの床面に、水溜まり(約70リットル)を確認した。調査の結果、サービス建屋(玄関ホール・待合室)空調機のドレン排水が流入しているものと推定。排水実施済み。ドレン水受けパン設置済み。流入箇所を調査し修理。	2025/09/20	
4	その他	事務本館事務棟西側(屋上)空調用水蓄熱機の蓄熱槽天板に、腐食を確認した。当該天板を修理。	2025/09/22	

不適合情報

2025年10月3日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	タービン建屋No. 6サブドレン(地下水汲み上げ)において、No. 1ポンプとNo. 2ポンプの同時運転が頻発していることを確認した。調査の結果、ポンプの性能低下または移送配管の閉塞によるものと推定。当該ポンプを交換。	2025/09/26	
2	5号機	放射線観測データ伝送(A系)のルート変更作業において、伝送を停止したところ中央制御室のテレメータシステムに表示不良が発生したことを確認した。社内関係箇所への連絡・確認の不足により事前のB系への伝送切替が未実施だったことが原因と推定。A系回線による伝送を復旧済み。当該事象の対応策を検討。	2025/07/25	
3	7号機	タービン建屋(非管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/09/30	

不適合情報

2025年10月7日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	3号機	低電導度廃液系脱塩塔(B)出口サンプル入口弁を閉操作しても、状態表示画面で全閉表示とならないことを確認した。調査の結果、当該弁開閉位置検出スイッチの動作不良と推定。当該位置検出スイッチを交換。	2025/09/26	
2	4号機	原子炉建屋付属棟屋上の梯子固定金具に、腐食を確認した。当該箇所を点検・修理。	2025/09/27	
3	5号機	制御棒駆動機構ポンプ(A)軸継手部から微量な油の滴下(約40cc)が継続していることを確認した。受けパン設置済み。当該継手部を点検・修理。	2025/09/29	
4	5号機	制御棒駆動機構ポンプ(B)軸継手部から微量な油の滴下(約50cc)が継続していることを確認した。受けパン設置済み。当該継手部を点検・修理。	2025/09/29	
5	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ可変周波数電源装置(J)制御盤に、速度要求信号異常警報が発生し、盤内制御基板のエラーランプが点灯していることを確認した。当該制御盤を交換。なお、プラント停止中のため機能に影響なし。	2025/09/28	
6	その他	大湊屋外エリアにおいて、仮設階段を下りていた協力企業作業員が手摺り横にあった足場板に左手をぶつけました。当日は痛みもなく作業に従事していたが、翌日からの休暇中に痛みが出てきたことから医療機関を受診。診察の結果、左第4中手骨骨折と診断。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。 【2025年10月3日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/2025100301p.pdf	2025/10/02	
7	その他	展望台エリアにおいて、足場板の整理作業を行っていた協力企業作業員が足場板を置く角材の位置を調整していたところ、足場板の一部が倒れ地面との間に左手を挟み負傷したため業務車にて医療機関へ搬送した。診察の結果、左小指基節骨骨折と診断。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。 【2025年10月3日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/2025100302p.pdf	2025/10/03	

核物質防護に関する不適合情報

2025年9月16日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	協力企業が借用した鍵を返却する際、鍵が1本無いことに気が付いたとの報告があったことから、防護直員が当該鍵の回収を実施した。 当該鍵を使用した企業に指導を行うとともに、管理方法の見直しを行った。 なお、当該鍵は当日中に発見され、不正使用された形跡も確認されなかった。	2025/5/14	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2025年9月29日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視カメラの一部機能が、正常に動作しないことを確認した。監視機能は維持。 調査の結果、盤内作業中に誤って当該切替スイッチに触れたものと推定されたことから、切替スイッチを入れなおし正常な状態に復旧した。また盤内作業における手順書を見直した。	2025/8/30	

4. 公表区分その他 9件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視用設備の通信エラーが発生した。監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2025/3/1	
2	核物質防護上の扉が、一部正常に動作しないことを確認した。障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2025/4/8	
3	監視用設備が正常に動作しないことを確認した。監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2025/4/18	
4	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2025/7/14	
5	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/8/8	
6	核物質防護上の扉の一部機能が、正常に動作しないことを確認した。障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2025/8/14	
7	核物質防護上の障壁の一部に腐食を確認したことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていたこと、及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2025/8/14	
8	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/9/5	
9	核物質防護設備用の盤内器具が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視・侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/9/5	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2025年10月6日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。
<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	規制庁検査において、核物質防護上の設備の鍵と一般の鍵が同一の収納箱で管理されていたこと、鍵の収納箱が固縛されていない状態であることについて指摘を受けた。 対策として核物質防護上の設備の鍵と一般の鍵を別々の収納箱で管理し、当該収納箱を固縛するようにした他、鍵の管理運用に関する手順を見直して、新しい運用方法について関係者へ周知した。	2024/11/1	

- 4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/6/25	
2		2024/9/22	
3	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2024/12/2	
4	監視モニターの一部の映像が、映らないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2025/8/21	
5	核物質防護で使用する非常用発電機の点検を実施したところ、動作不良を確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2025/8/21	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2025年10月)

① 発電所運転状況

2025年10月9日

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況										補足説明
			11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6～	第15回 2007.5.4～2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ～ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止!										<燃料の管理> ○ 燃料は、6号機、7号機は原子炉内に872体の燃料を装荷済み。その他の燃料については、各号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19～	第11回 2005.9.3～2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ～ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止!										
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19～	第9回 2006.5.12～2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ～ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止!										
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11～	第9回 2006.4.9～2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ～ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止!										
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25～	第12回 2006.11.24～2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ～ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止!										
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26～	第9回 2010.10.31～2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ～ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止!										
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23～	第9回 2010.4.18～2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ～ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止!										

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (9月末現在)

9月	0.0%
2025年度累計	0.0%
運転開始後累計	37.1%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (9月末現在)

9月	0
2025年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (9月末現在)

当月発生本数	78
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,025
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2025年度第1四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,711
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (10月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	834	2,296	47%
	刈羽村	68	210	4%
	その他	170	1,385	24%
	小計	1,072	3,891	75%
県外		117	1,524	25%
合計		1,189	5,415	—
		6,604※2		100%
協力企業社数(社)			757	

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考：10月1日（水）の構内入構者数 5,276人

⑦ 来客情報(人) (9月末現在)

	9月	年度累計
地元	898	9,140
県内	586	4,551
県外	1,055	5,223
国外	7	90
合計	2,546	19,004

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
10月23日	定例所長会見(予定)
10月9日～12日	コミュニケーションブース 十日町市「リオン・ドール十日町店」
10月18日・19日	サービスホール秋イベント
11月13日	定例記者説明会(予定)

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
0257-45-3131(代)